

(別紙3) コンピュータ教育における情報リテラシーの項目

	素材	目標	学習の流れ		媒体
	個人IDとパスワード	個人IDとパスワードの意味を知り、ネットワーク活用の意欲と責任をもつ。	個人IDの配布、パスワードの設定、ログイン・ログアウトのしかた、パスワードの管理の大切さを知る。ネット犯罪(なりすまし等)の事例を知る。	学級活動	WINDO WS, TR -Mail
	共有フォルダ、共有プリンタ	共有フォルダ・共有プリンタの仕組みを知り、使い方への配慮をする。	ネットワーク上での共有フォルダの意味を知り、他人と一緒に使うという視点から、その使い方について、有効に使ったり、配慮事項について考える。	技術科	WINDO WS
○	ネットワークの約束	誤った情報や不要な情報を送受信したり、情報を伝達・発信することへの責任や相手への配慮について理解することができる。	webやメールにおける資料収集で、気を付けることを考える。特に情報発信者の信頼性と情報の正確性については、図書資料などとの比較において考える。	総合学習	WINDO WS, TR -Mail
	携帯電話、フリーメールの使い方	携帯電話でのメールなどの使い方に対する配慮すべき内容について考える。	メールを使っていて困ったことや嫌だったことを参考にしながら、ネットワークの使い方について考える。	総合学習	WINDO WS, TR -Mail
○	著作権・知的所有権	著作権や知的所有権について知り、その権利を脅かさないために配慮できることを知る。また、無断借用にならないための手続きを学ぶ。	優れたソフト開発者などの発明に敬意をもちながら、著作権や知的所有権について知り、その権利を脅かさないために配慮できることを話し合う。	各教科総合	WINDO WS, TR -Mail, イントラ バケツ
○	肖像権	肖像権について知り、その権利が脅かされる例について配慮できる。	肖像権が脅かされる例を出し合い、その方法とその結果怒る可能性、危険性について考える。	各教科総合	WINDO WS, TR -Mail, イントラ バケツ
	メーリングリストやグループメール	メーリングリストやグループメールの意味を知り、正しい使い方と態度を養う。	便利さと利用の際の注意など、過去の事例を挙げながら考えていく。	総合学習	TR-Mail
	ウイルス	ウイルスの症状や伝染の仕方を知り、そのときの配慮を学ぶ。	ハッカーやハイテク犯罪の事例から、実際のウイルスの症状を学び、その伝染の仕方について対処の仕方を考える。	技術科	TR-Mail
○	多様な情報	メディアからの上を鵜呑みにせず、多くの情報と照らし合わせ、正しい情報を得ようとする態度を身に付ける。	天気予報を例にして、いくつかのメディアを比べ情報が違っている理由を考える。引用文献や参考文献の意味について考え、情報発信している人の情報の入手の仕方を学ぶ。	総合学習	WINDO WS, TR -Mail

有害情報へのアクセス	有害情報に接する可能性について知り、適切でない情報を入手したときの基本的な態度について学ぶ。	有害情報の例を出し合い、その理由について話し合う。そのときどうするかについて考えさせる。	総合学習	WINDO WS, WW W
いじめ・誹謗・中傷のe-mail	文章だけで伝えることの難しさを知り、受信者に大して思いやりのある態度でコミュニケーションすることの大切さを知る。	誤解の生じるメールの例と誹謗中傷の例を見ながら、意見を出し合う。また、人の気持ちを大切にするための方法について話し合う。	道徳	WINDO WS, TR -Mail
掲示板(匿名性)	掲示板についての知識を知り、情報の信頼性や危険性について学ぶ。	実際の掲示板の様子を知り、その匿名性と内容の信頼性に伴う危険性などについて話し合い、その対処の仕方について学ぶ。	道徳	WWW, TR-Mail
実体験の大切さ	間接体験と直接体験での情報の確認の大切さや感動などの情意面の高揚を図る。	感動は、直接体験や間接体験による物が大切であるといった体験談を話し合い、メディアの活用の仕方を考える。	各教科	
なりすまし	なりすましの危険性を学び、そのための自己責任と対処法を身に付ける。	自分でない人が自分のIDを使ってアクセスしたときの危険性について話し合い、そのためのIDの管理方法について学ぶ。	学級活動	WWW, TR-Mail, キッズウェア, 電子会議
不正アクセス	IPアドレスについての簡単な知識から、ネットワークの特定性と匿名性について学び、ただしいネットワーク活用について知る。	不正アクセス犯罪の記事を読み、その感想を出し合う。ネットワークに参加するときの態度を話し合う。	技術科	WINDO WS, WW, WW,
ネット商品の購入	ネット販売は、個人の責任で行うことを知り、そのためのセキュリティや個人情報発信に対する配慮が必要であることを知る。	ネット商品の利用の注意事項から気づいたことを出し合う。クレジットカードの番号や住所電話番号などの情報の発信について考える。	学級活動	WWW, TR-Mail